

MARUI VISION

DREAM 2026



60th Anniversary



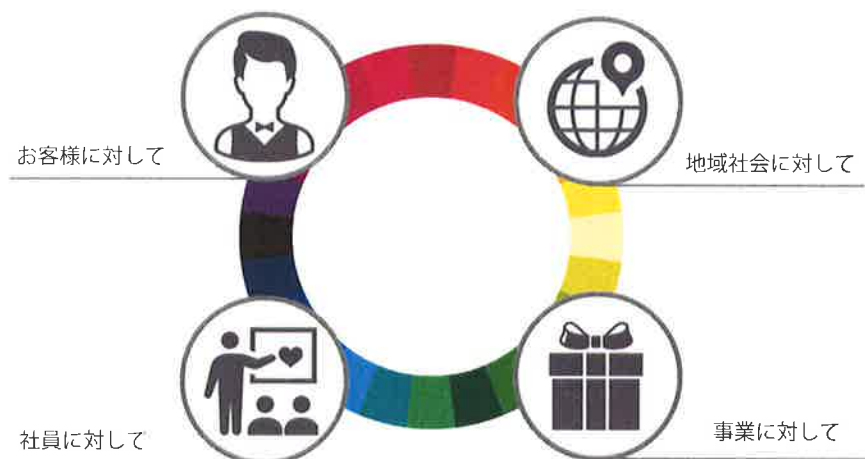
はじめに

60年という節目に、100年続く企業となるために
今後10年間、私達に何が必要で何にチャレンジして
行くかをまとめ、ビジョンという形で策定しました。
この冊子はその記録であると同時に宣言です。

100年企業を目指して

100年続く企業になるためには、お金よりも何よりも
ここで働く社員にとって魅力ある会社、事業を提供する
マルキでなければなりません。

その為にお客様、地域社会、社員、そして事業に対して自分達が
どうあるべきかをまとめました。



私たちは「住に関わる全て」に携わり
質の高い豊かな暮らしを提供し
地域の方々に愛される100年企業を目指しています。

お客様に対して

Concierge

Fit for you

衣・食・住 そして「マルキ」

お客様の生活の一部になりたい。

私たちは当たり前の様に洋服を着替え、朝ごはんを食べています。
そんな中で、マルキはなくてはならない存在でありたいと願います。
ガスや住宅、ミネラルウォーターという商品ではなく
傍にいる、親身になれるという事自体が
目指すべき価値なのかもしれません。
この人なら相談出来る。あの人なら助けてくれる。
お一人おひとりのお客様に合わせた一番近い距離の存在。
何でも相談出来るホテルのコンシェルジュの様に。

私たちは思いやりと感謝の心を以って、お客さまに喜んで頂くため
かゆい所に手が届く「マルキコンシェルジュ」になります。

お客様に対して



地域社会に対して

MARUI FUN CLUB

CLUB

ステキ！たのし！

マルッコクラブでトキメキたい

マルキがきっかけで仲良くなれた。

この会社がハブとなり、そんなご縁を広げていきたい。

小さなお子さまから、おじいちゃん、おばあちゃんまで

「そういえば、そもそもマルキさんが始まりだよね？」

そんな笑顔溢れるコミュニティを創って行きます。

ただ地域のインフラ網を提供する会社ではなく

この地域社会で小さなステキをたくさん集める会社。

私たちはそうありたいと願います。

私たちは地域社会に対して、子どもから大人までが集える
「マルッココミュニティ」を創り、小さなステキをたくさん集めます。



地域社会に対して

社員に対して



お互い助け合える

家族の様になりたい。

単なるお客様ではなく、ファンがいる会社を目指したい。

「社会モテ」するためには、まず自分達が楽しくないといけません。

どうせやるなら笑顔で楽しく仕事をしたい。

私たちの様な小さな会社だからこそ

チームのメンバーは共にスクラムを組んで歩み、悩みや喜びを分かち合える仲間であればなりません。

「FUN=FAN」

明るく笑いが絶えない賑やかな家族の様に。

FUN=FAN 自分達が楽しくないとダメ。

私たち社員はスポーツ、レクリエーションを通して

明るく楽しい家族の様な社内環境を目指します。



社員に対して

事業に対して



一つの幹を作り、幹を太くしながら 100年の歩みの中核になりたい。

この60年がそうだった様に晴天ばかりではありません。

雨の日も荒くれる風の日も我々は歩みをとめず

少しずつでも前に進むために色々な

チャレンジをしていかなければなりません。

揺るがない太く立派な幹にするために

水をあげ、肥料を与え、時には剪定し

大切に育てる必要があります。

私たちは、2026年までの10年間で掛けて

新しいコミュニティのハコを創りたいと思います。

100年後、大きな樹の下でたくさんの笑顔が溢れる事を夢見て。

私たちの2026年末のゴールは新たなコミュニティ広場を創る事です。



事業に対して

DREAM 2026 ROAD MAP

地域コミュニティ事業

お子さまからお年寄りまで

ファンクラブ

全マルドメンバーが取り組む

FUN=FAN

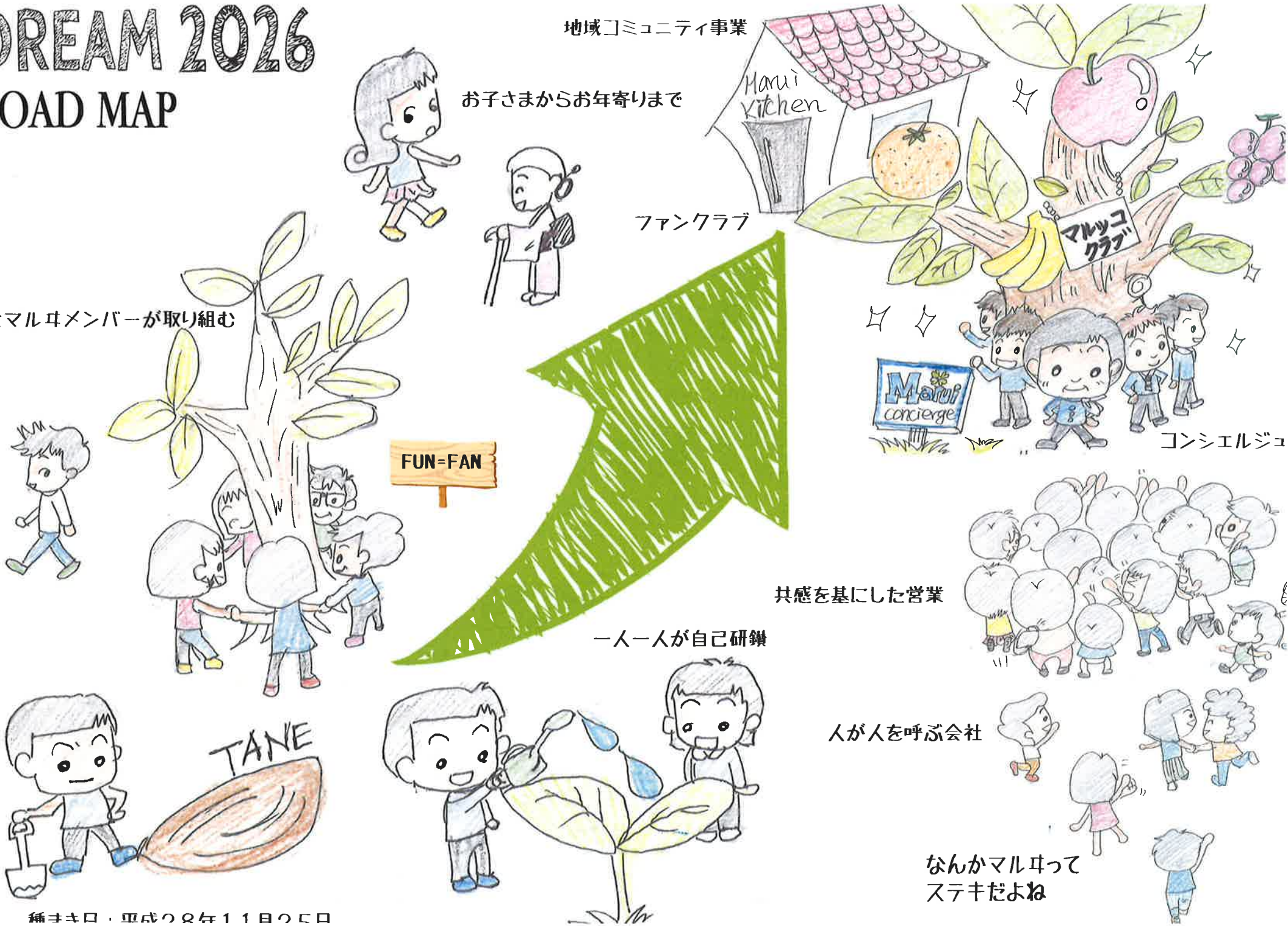
共感を基にした営業

一人一人が自己研鑽

人が人を呼ぶ会社

なんかマルドって
ステキだよ

種まき日・平成28年11月25日



結びに

子どもの頃、行動を起こすのに理屈は必要ありませんでした。

ただただ純粹に「～したい」、「～になりたい」だけで

朝から日が暮れるまで夢中になれました。

私たちが仕事をする上で必要なのは何でしょうか。

『努力は夢中に勝てない』

最大限楽しむ事を忘れてはならない。

昨日よりもっと良い今日を、今日よりもっと良い明日を

一緒に無我夢中で創って行きたいと思います。